

サイエンスアゴラ 2014 出展企画

グローバルサイエンスキャンパス・次世代科学者育成プログラム

「全国受講生研究発表会」関連企画のプログラム

2015/2

JST 理数学習推進部 教員支援グループ

◆ 11月9日(日)

企画名 : 面白い研究あり☑ ー 中高生による研究発表会ー

主催 : JST 理数学習推進部

開催場所 : 東京国際交流会館国際会議場

開催時間 : 10:00-17:00

* 9:15 から審査対象の発表を開始。

* 発表者は8:45 からポスター発表の準備を開始。

内容 : グローバルサイエンスキャンパスならびに次世代科学者育成プログラムに参加している全国の実施機関の受講生代表がポスター発表を行いました。

【ポスター発表一覧】

発表番号	発表テーマ	実施機関名	発表者名
A-8	ヒトの自意識とパーソナリティ	静岡大学	澤口夏未
A-9	紫外線によるDNAの傷と光を利用した修復機構 UVB induced DNA damage and its repair mechanism using light	東北大学	佐々木 あかり
B-5	コオロギの行動に関する研究	京都大学	北口 智也 野村 公平
B-6	LEG PROPOSES, ANRTENNA DISPOSES Antennae ultimately determine the turn direction of the pill bug(仮)	筑波大学	林 靖人
B-7	過去と未来をつなぐ骨 II・・・ニホンジカ頭骨の成長の仕方	筑波大学	青木 至人
B-8	ヒヨコのお母さんになるには「すりこみ」を確かめるー	静岡大学	渡邊 舞咲
C-7	スペクトルを用いたイチヨウの成長段階の観測 Estimation of growth stage of ginkgo trees based on spectrum	北海道大学	石田 百合乃 中原 正登
C-8	植物の反射スペクトルと昆虫行動の関係 Relationship between reflection spectrum of vegetation and insect behavior	北海道大学	星野 泰我 野並 義章
D-6	WROIに向けて	京都大学	工藤 達実 平井 智崇
D-7	多摩川および東京湾の放射性同位元素堆積調査	慶應義塾大学	沼崎里咲 舂村康成 山本遥斗
D-8	放射線を利用して巨椋池干拓地を探る	京都大学	木田 祐希
E-1	光電効果の限界振動数を求めることによるプランク定数および電気素量の測定	京都大学	生駒 洋樹
F-3	ゴルフボールのディンプルにヒントを得てプロペラを考える	筑波大学	田淵 宏太郎
F-4	水切りの最適条件	京都大学	小川 竜馬 田中 智
G-1	火星探査機	大阪府立大学	磯田 奈歩 岡本 博史 武田 健介
G-10	大阪の山域におけるオゾン濃度の簡易測定	京都大学	細川 恭太
G-2	海苔生産時の排水からの海苔の除去に関する取組	有明工業高等専門学校	田中 祥平 津留 百花
G-8	走査型電子顕微鏡(SEM)を用いた物質の構造観察 Seeing nanostructures using FE-SEMcd	東北大学	小松 陽花
G-9	海水を使った発電はできるのか～未来の浸透圧発電～	静岡大学	眞辺 千尋
H-1	氷の中の化学反応	大阪府立大学	泉 裕大 岩永 千里 幸野 立奈
H-10	世界結晶年を記念した結晶についての研究	愛媛大学	白方 颯人 石川 裕太 清水 龍星
H-2	H ₂ Oってなんだ?	九州大学	山田 佳奈
H-8	木質バイオマスからエタノールを生産できる花酵母を求めて	慶應義塾大学	吉岡ゆきの
H-9	各種廃棄物のリサイクル資源化	NPO法人 日立理科クラブ	橋本 樹里
I-1	ムジナモ捕虫葉の高速閉合運動の仕組みを探る	埼玉大学	相馬 言成
I-10	水質汚染地域の藻のスペクトル観測 Spectral measurement of algae in polluted water area	北海道大学	小崎 佑太 斎藤 涼介
I-2	アブラナ科植物の生存戦略	京都大学	中田 玄樹
I-3	ドジョウ飼育と養液さいばいVI ドジョウも野菜も美味しい!	静岡大学	露木 愛
I-8	シカの食害による植生スペクトルの変化 Spectral changes of vegetation damaged by deers	北海道大学	石橋 龍 野並義章
I-9	静岡市におけるセミ行動生態学研究2010～2014: 環境および他個体との関わり	静岡大学	竹内 希海
J-1	プラズマ照射法で自家不和合性を破る	東北大学	佐藤真由 丹野ちぐさ 一ノ関留奈
J-2	日本の桃のルーツを探る	京都大学	野口 輝 健山 ありさ
J-3	エチレンはどのようにカイワレダイコンの子葉を曲げるのか ～細胞レベルのメカニズム・生理的意味を探る～	筑波大学	久保 裕亮
K-1	私たちの暮らしと微生物	愛媛大学	高橋 史恵 市川 新之助 内藤 雄太
K-2	頸動脈小体腫瘍における原因遺伝子の解析	東北大学	安田佐梨

※各発表の要旨が、JST のホームページに掲載されています。

グローバルサイエンスキャンパス : <http://www.jst.go.jp/cpse/gsc/about/happyou.html>

次世代科学者育成プログラム : <http://www.jst.go.jp/cpse/fsp/about/happyou.html>